

13:30～《第1部》ふるさと納税システム無料配布について ※自治体様のみご参加可能です。

本セミナー主催の株式会社フューチャーリンクネットワークより、無料配布予定の自治体様向けふるさと納税システムの概要について、ご説明させていただきます。

14:20～《第2部》地域のためにふるさと納税をどう活用するか

寄附を集めるだけでなく、活用して地域の課題解決に取り組む動き、またふるさと納税に取り組む過程で地域を巻き込み変化を起す例も増えてきています。制度が変化していくなかで、ふるさと納税にどう取り組むべきか地域の事例を交えご紹介いたします。



〈登壇〉株式会社トラストバンク 田村 悠揮 氏

IT企業にて新規事業の立ち上げ、マーケティング戦略の立案などを担当し、その後ベンチャー企業の事業立ち上げを行い、2015年10月より（株）トラストバンクにジョイン。講演を通じたふるさと納税の啓蒙や、地域PRイベントの企画などを担当し、ふるさと納税を通じた地域活性に努めている。

15:20～《第3部》兵庫県尼崎市発 民間企業を巻き込む健康ポイントの取組と効果

兵庫県尼崎市では、民間企業から協賛金を募り企業の主体的な参加と持続的な運営により医療費削減効果が得られている「未来いまカラダポイント」を実施しています。官民連携による効果と運営の実態についてご紹介いたします。



〈登壇〉大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学招聘准教授 野口 緑 氏

1986年尼崎市入庁、2000年総務局職員部。健康管理戦略で循環器疾患の現職死亡0人の成果で特定健診制度のモデルに。2005年市民局市民部。生活習慣病予防のライフコースアプローチ「ヘルスアップ尼崎戦略」で国保一人当たり医療費の伸びの抑制を実現。2013年より大阪大学大学院招へい准教授。2017年より現職。

16:10～《第4部》「まいふれ」が取組む官民協働の地域ポイント事例

全国8ヶ所で地域ポイントを展開。地域密着で行政課題の解決と地域商業振興の両立を図ります。運営開始から3年を迎えた兵庫県伊丹市の地域通貨制度を始めとした、運営状況の実績を当日ご紹介いたします。

16:50～《第5部》DNPの地域創生への取組み

DNPが取組む地域創生において、これまでに培った高いセキュリティ機能を活かした業務支援（BPO）サービスと住民の申請手続き負担を軽減する「申請書作成支援」ソリューションをご紹介します。

〈登壇〉大日本印刷株式会社 ABセンター コミュニケーション開発本部 地域創生ビジネス企画開発ユニット 企画開発部長 相川 和彦 氏

千葉県市川市出身。1992年、大日本印刷株式会社に入社。入社以来、営業として幅広い業界を担当。2016年より地域創生分野での新規事業開発を担当、同年9月、FLN社と資本業務提携契約を締結。

17:20 閉会 その後、同会場にて懇親会（～20：00目安）

主催

株式会社フューチャーリンクネットワーク



2000年の創業以来、地域情報サイト「まいふれ」の運営をはじめとした地域活性化事業に携わってきました。その体制とノウハウを活かし、ふるさと納税の支援業務や地域ポイントの運営などの官民協働事業を受託。各地の提携企業との連携による地元密着の業務を実現し、各所からご好評をいただいています。

会場

DNP五反田ホール

